

平成 2 7 年病虫害発生予察指導情報

対象病虫害：ナシ黒星病

平成 2 7 年 5 月 2 8 日
鳥取県病虫害防除所

表 1 ナシ黒星病巡回調結果

地 区 名		発病葉率 (%)		発病果率 (%)	
		本年	平年 ¹⁾	本年	平年 ¹⁾
東 部	鳥取市①	0.5	0.3	1.0	0
	鳥取市②	0	0.2	0	0
	鳥取市③	0	— ²⁾	0	— ²⁾
	鳥取市④	0	0	0	0
	八頭町	1.6	0	1.0	0
中 部	湯梨浜町	0	— ²⁾	0	— ²⁾
	倉吉市①	0	0	0	0
	倉吉市②	1.0	0	2.7	0
	北栄町	0.7	0.0	0	0
	琴浦町	0	0	0	0
西 部	大山町	0.7	0.7	0	0.8
	米子市	0	2.1	0	0.2
	南部町	0	0	0	0.0
平 均		0.3	0.3	0.4	0.1

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H17 ～ 26 年の期間のうち 2 年以上（最大 10 年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

2) は本年度より調査対象園を変更

- ・調査月日は、5 月 19 日、20 日
- ・1 圃場当たり 300 果、30 果そうの全葉を調査
- ・調査対象はすべて赤ナシである

【概要】・果そう葉における発病葉率はほぼ平年並であった。

- ・幼果における発病果率は平年に比べてやや高かった。

【対策】・発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。

- ・多発園では、E B I 剤（アンビルフロアブル、スコア顆粒水和剤、オンリーワンフロアブルなど）の追加防除を行う。E B I 剤の散布時には、耐性菌の発達を避けるためチウラム水和剤、ベルコートフロアブルなどの殺菌剤を混用することが望ましい。